

# 秦野は彫刻のあるまち

約40年前からある身近な芸術

風景の中に溶け込む野外彫刻。駅前、カルチャーパークやNITTANパークにおおねといった公園など、数多く彫刻が設置されている秦野は「彫刻のあるまち」でもある。今年度は市制施行70周年を記念し「第6回秦野丹沢野外彫刻展 OMOTAN Sculpture Award」も行われ、そこで選ばれた作品が新たに表丹沢の麓に設置予定だ。普段はあまり気にしていないが、実は私たちの暮らしのすぐそばにある秦野の彫刻——その歴史と彫刻への想いを取材した。

## いつでも誰でも鑑賞できる彫刻

秦野市は1986年、水や緑を背景に、その場にふさわしい彫刻を設置し、人々にうるおいと安らぎを与える都市空間の創出を目指した「彫刻のあるまちづくり事業」をスタート。翌年に初の「丹沢野外彫刻展」を開催し、入賞した17点を制作・展示、展示会後はカルチャーパークを中心に設置した。

89年には秦野駅北口広場のまほろば大橋の完成を記念し、2回目の彫刻展を実施。続いて、93年に秦野駅南口、97年に秦野駅南口、03～04年に秦野駅南口（現NITTANパークおおね）にそれぞれ設置する彫刻を公募し、彫刻展を実施している。彫刻展以外にも、鶴巻温泉駅前や渋沢駅南口などに市民の目に触れやすい場所に野外彫刻が設置され、まさに「彫刻のあるまちづくり」が進められてきた。

も鑑賞でき、直接触れて感じられるという点。日常の中で芸術作品に気軽に触れる機会を作り、文化芸術を身近に感じ、彫刻やまちに愛着を持ってもらえればと話す。

4年度からは、市は彫刻の日常点検や清掃を行うボランティア「彫刻愛し隊」の取り組みを実施。また、市民参加型の「野外彫刻鑑賞アートウォーク」や東海大学との連携事業「彫刻に触れる★体験ツアー」などを行い、彫刻設置をしていない間も、まちの中にある資源を活用し、啓発に努めている。

## 70周年記念し新たに2基設置

今年度は市制施行70周年を記念し、およそ20年ぶりに第6回彫刻展を開催。全国から公募し、91点のマケット（模型）作品の中から2点が「70周年記念賞」として選ばれた。現在、今年度中の設置に向けて制作が行われている。

## 自然と調和し息づく「彫刻」

横山さんも過去の彫刻展に出品し、「COSMIC IRING」（まほろば大橋）、「風景の器」（渋沢駅北口）、「天空の塔」（NITTANパークおおね）の作品3基が設置されている。

野外彫刻の魅力は「自然や風景の中にあることで、人の想像力をかきたてること。彫刻によって風景が変わるし、彫刻自体も日の光や季節によって見え方が変わるのも面白いところだと思いま

す」と話す。昔から美術が好きで、とりわけ立体物に興味があった横山さん。金沢美術工芸大学在学時に「二紀展」で入賞し、卒業後は彫刻家として生きていくことを決めた。秦野には30年程前に一度引越し、その後各地を転々とした後、10年前に峠地区に居を構えた。現在は、自宅兼アトリエで創作活動に専念している。横山さんが自身の作品に使う小松石は、真鶴でとれる石だ。小さいものだと、大磯の海岸や、秦野市内の川で石拾いをすることもあったそう。自然石の良さを残しつつ、形を整えていく。テーマは「自然との対話」だ。

「秦野は自然が豊かで、郷土の滋養にも恵まれている。混み入っていないから、作品の制作もしやすいです」

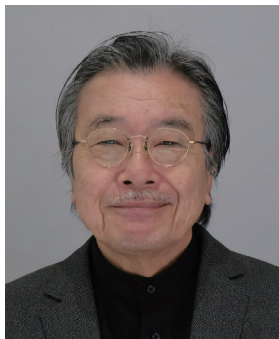
## 「自分の好きな彫刻見つけて」

「こうして長く『彫刻のあるまち』を地道にまわっていると進めているのは、全国でもあまりないのでは」と横山さん。文化振興課の担当者も「例えば、秦野駅南口にある彫刻は市民が気づかずベンチとして座るなど、ある意味で風景に溶け込んで受け入れられている証しだと感じている。それぞれの特徴を知り、ぜひ、ご自身が好きな彫刻を見つけてください」と話す。

市は現在、「彫刻巡りデジタルスタンプラリー」を実施中。これを機に、毎日通る道や場所に溶け込んでいる彫刻を探してみるのも面白いのではないだろうか。



NITTANパークおおねには、他にも多くの野外彫刻が設置されている



第6回丹沢野外彫刻展  
OMOTAN Sculpture Award  
アドバイザー 横山徹さん  
71歳 渋谷在住

## 第6回 丹沢野外彫刻展 OMOTAN Sculpture Award 70周年記念賞 受賞作品



■作品名／星に向かう樹  
■作者／吉田隆さん(石川県)  
■設置場所／県立秦野戸川公園

■作品名／巨石に就て  
■作者／松岡圭介さん(宮城県)  
■設置場所／はだの丹沢クライミングパーク

文化の秋！  
野外彫刻を  
巡ってみよう

# 彫刻巡りデジタル スタンプラリー

11/30 まで

OMOTANコインアプリのスタンプラリー機能を使って、秦野市カルチャーパーク内にある10カ所のスポットを巡ろう！  
全部のスタンプを集めると、先着50個限定でオリジナル野外彫刻缶バッジが貰えます。

**参加方法**

- ①お手持ちのスマホに秦野市電子地域通貨「OMOTANコイン」のアプリをインストール
- ②アプリ内の「その他」から「スタンプラリー」を選択。「彫刻巡りデジタルスタンプラリー」を選んで、「このスタンプラリーに参加する」をタップ
- ③10カ所のチェックインスポットを巡って、アプリからデジタルスタンプをゲット

**チェックインスポット**

①集積Ⅰ ②バラ園 ③噴水広場 ④窓 ⑤パサデナ通り解説版 ⑥あなたと…  
(時は流れて) ⑦Od octave-2 ⑧前田夕暮歌碑 ⑨ROPEⅠ ⑩INTERSECTION

④10カ所すべてのスタンプを集めたら、秦野市立図書館へ。特典の缶バッジをゲット！  
※1人3回まで参加可。交換期間は11月30日(日)まで(17日(月)と25日(火)は図書館休館日)

問い合わせ ▶▶▶▶▶ 秦野市文化振興課 ☎0463-86-6309

## 第70回 秦野市文化祭 11月の予定

民謡民舞大会	11月16日(日)	11:00～16:00	保健福祉センター多目的ホール
絵手紙展	11月20日(木)～23日(日)	10:00～17:00 (初日13:00から／ 最終日16:00まで)	本町公民館多目的ホール
俳句大会	11月24日(月)	11:00～16:30	保健福祉センター第4会議室
社交ダンス大会	11月24日(月)	13:00～15:30	本町公民館多目的ホール

主催／秦野市 主管／秦野市文化団体協議会(問合せ:市文化振興課☎0463-86-6309)

文化会館出張公演 秦野市文化会館改修工事休館中のため、市内の施設に出張して公演を開催しています

2025年度 丹沢ゆかりの演奏家によるコンサート

# ミッシェルズ クラシックによる『トリオの響き』

2025年 11月22日(土)

開演 14:00 (開場 13:30)

会場:東海大学前 タウンニュースホール

予約制 一般 2,000円 学生 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。学生は25歳以下です

ピアノ 長谷 実希  
ヴァイオリン 望月 茉莉奈  
チェロ 芝崎 悠生

## 12月の抽選会について

大ホール・小ホール・展示室  
2026年12月利用分の抽選会を実施いたします。

開催日 2025年12月1日(月)

抽選受付 午前9時30分～10時

抽選開始 午前10時～

会場 メタックス体育館はだの第1会議室

会館ホームページにて参加方法、注意事項をご確認ください

加藤雅彦プロデュース ティータイムコンサート vol.21

# TeaTime Concert

弦に宿る月と星との物語 - 二胡&Piano

2025年 11月23日(日)

午後2時開演  
(午後1時30分開場／午後3時30分終演予定)

予約制 観覧料 2,500円

会場:東海大学前 タウンニュースホール

※出張コンサートはデザートセットは付きません

二胡:原田サトシ  
ピアノ:宮内未希

ご予約受付中！

ご予約・お問い合わせ

クアーズテック秦野カルチャーホール 事務局 TEL0463-81-1211 (午前9時～午後5時 毎週火曜)